

ツ バ メ シ ジ ミ

Everes argiades



分類	シジミチョウ科													
形態	前翅長 9～19mm。裏面は灰白色、小黒点が散布する。尾状突起をもち、後角に小さい橙色斑がある。♂は翅表が青紫色。♀は黒褐色で、春型では青色鱗がある。													
分布	北海道、本州、四国、九州(対馬・種子島・屋久島を含む)。													
出現期	本州の暖地では、3月下旬から 10 月にかけて、年 4～5 回の発生。寒冷地では 2～3 回になる。終齢(4 齢)で越冬する。													
生態	日当たりのよい草地に見られ、市街地にもいる。地表低くを活発に飛び、シロツメクサやオオイヌノフグリなどで吸蜜したり、地上で吸水する。													
食樹	マメ科のコマツナギ、レンゲ、ミヤコグサ。ダイズなどの栽培植物を食べることもある。													
幼虫 (幼生期)	体長 12mm。細長いわらじ型。淡緑色で、背線が濃色。													
出現時期	(月)	-	-	-	4	5	6	7	8	9	10	-	-	
その他														
参考文献：検索入門 渡辺康之著 チョウ														